もち絹香 国内外向け商品開発プロジェクト

~とちぎLFP(とちぎローカルフードプロジェクト)~

県が開発した糯性大麦品種「もち絹香」は、水田経営における需要に応じた作物の1つであり、さらなる生産拡大が望まれます。そこで、近年の健康志向や新たなライフスタイルに着目したオリジナル商品を開発し、地域の食の見直し、さらには輸出も視野に入れた販路拡大に向け、プロジェクトを形成することとしました。本事業は、国の「地域食品産業連携プロジェクト(ローカルフードプロジェクト:LFP)※」を活用することから、「とちぎLFP」と称しています。プラットフォームの形成から、各検討段階を経て、新しいビジネス(ローカルフードビジネス)の創出に取り組む事業です。



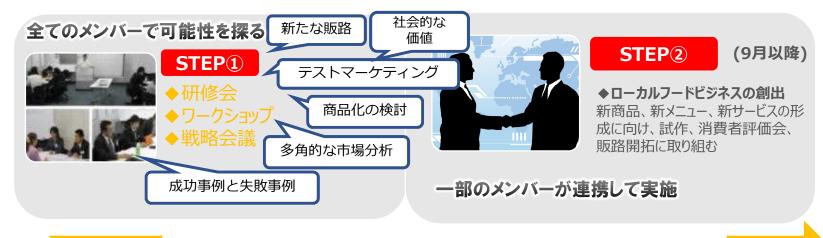
綿密な情報共有・蓄積と バックアップ体制

栃木県

- ◆プラットフォーム運営経費(委託)
- ◆ローカルフードビジネスへの補助
 - ◆事業終了後の伴走支援

メンバー同士の情報共有、異業種とのネットワーク形成

「もち絹香」の特件を活かした新ビジネスの創出



課題へ対応! た生産振興とともに社会的もち絹香の利用拡大を通じ

消費者の食生活見直し・地域食材への着目等、「食育」の意識醸成をあわせて実施